

令和元年8月16日
大阪管区気象台

令和元年8月14日から16日にかけての
台風第10号による大雨に関する大阪府の気象速報

台風第10号の影響で、大阪府では大雨となりました。この時の気象状況を気象速報としてまとめました。

【気象の概要等】

台風第10号は、8月6日15時にマリアナ諸島で発生し、日本の南海上を北西進しました。その後、次第に進路を北に変え、15日11時過ぎに愛媛県佐田岬半島付近を通過した後、15日15時頃に広島県呉市付近に上陸しました。

この台風により、降り始めの14日05時から16日09時までの総降水量は、能勢で167.0ミリ、大阪府中央区で141.0ミリを観測するなど、期間降水量が8月の月降水量の平年値を超えた地点がありました。

また、関西空港で日最大風速20.6m/sを観測しました。

詳細は以下のURLからご覧になれます。

<https://www.jma-net.go.jp/osaka/kikou/saigai/pdf/sokuhou/20190816.pdf>

この資料は速報として取り急ぎまとめたものです（16日15時現在）。そのため、後日内容の一部訂正や追加をすることがあります。

問合せ先：気象防災部 防災調査課 担当 溝本
電話 06-6949-6308 FAX 06-6944-2121